

いけだ駅前未来について、みんなで考えてみた件。

いけだ まちづくり

未完成 ビジョン



ビジョン編 概要版

いけだ駅前 未来ビジョン Vol.0

あなたと一緒に、未来ビジョンを作りあげてみませんか。

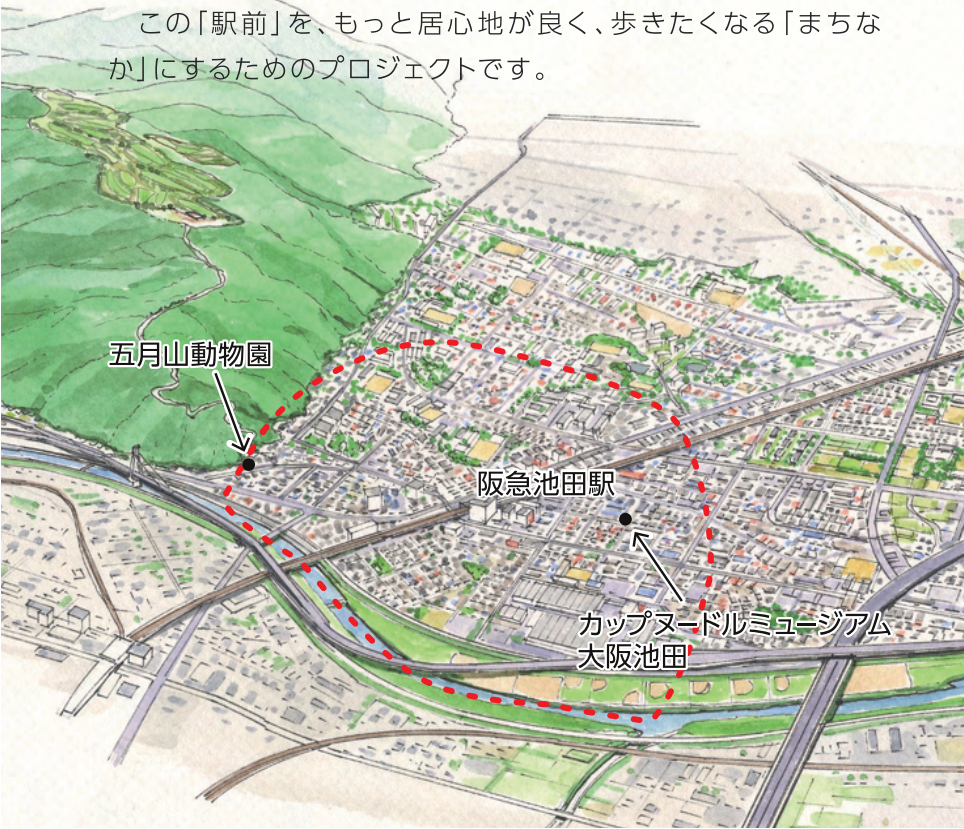
著＝いけだエアプラットフォーム

対象エリアについて

歩いて楽しめる半径1km圏内を「いけだ駅前」と考えてみる

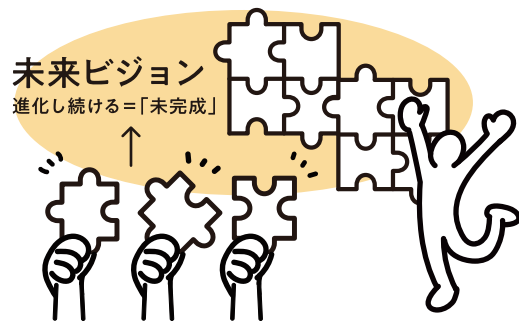
市の玄関口となる阪急池田駅と、それに交差する形で市を南北に貫くメインストリート・さくら通り。五月山動物園から阪急池田駅、そしてカップヌードルミュージアム大阪池田あたりまでを、広い範囲で「駅前」と捉えてみましょう。

この「駅前」を、もっと居心地が良く、歩きたくなる「まちなか」にするためのプロジェクトです。



なんで「未完成」ビジョンなん？

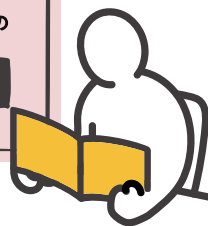
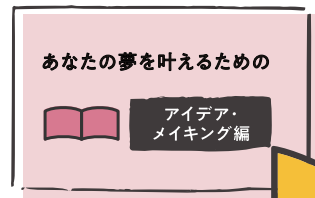
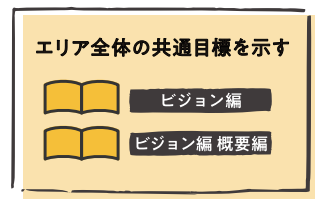
まちづくりに終わりはなく、活動するプロセスそのものがまちづくりだという思いを込めて「未完成ビジョン」と名付け、「みんなで使い続けながら日々進化していくビジョン」にしたいと思っています。



一人ひとりの未来ビジョンが重なり 大きな「いけだ駅前の将来像」が できあがる

この未来ビジョンは、エリア全体の共通の目標を示す「ビジョン編」と、あなたの夢を叶えるための「アイデア・メイキング編」(ワークブック式)とに分かれています。

ビジョンを手にとって、あなたの想いや夢を共有してください。一人ひとりの「アイデア」を共通の「ビジョン」に反映させていきたいと考えています。

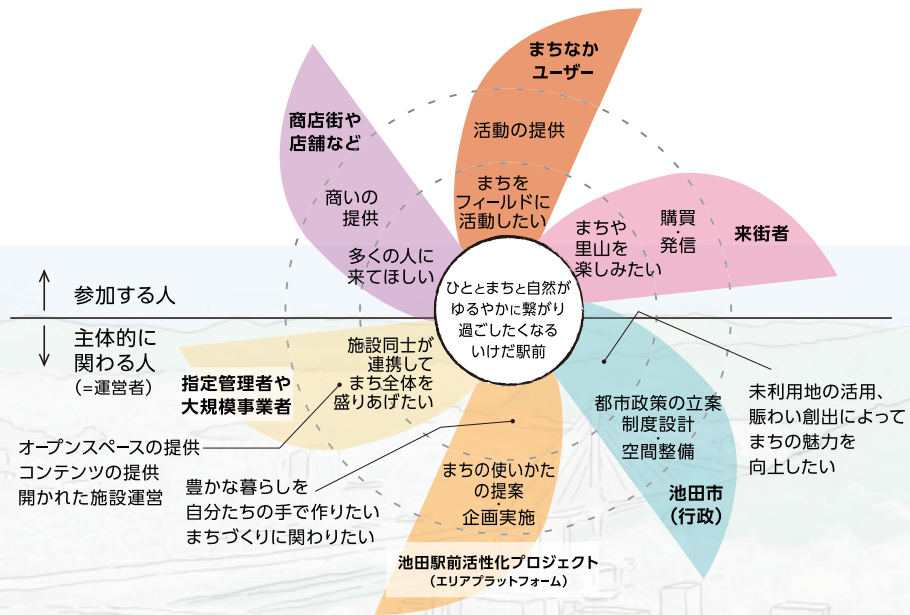


いけだ駅前の将来像とステークホルダーの関わり

阪急池田駅を一步出ると、みどりを感じられる居心地の良い駅前空間が出迎え、買い物にも休憩にも待ち合わせにも、ゆったりと思いの時間を過ごすことができます。

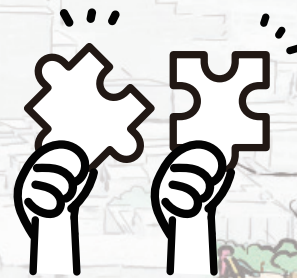
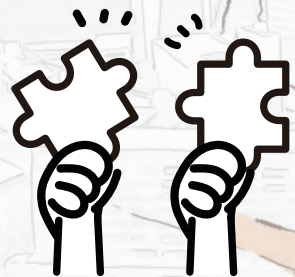
そこからまちへ繰り出すと、商いや生業の賑わいや活気があり、そこに暮らす人々の生活感や文化を感じられるまちなみを、歩いて楽しむことができます。

2本のストリートのハブとなるまちなか拠点や点在する個性的な店舗、施設といったお気に入りの場所で過ごしたり、いけだ駅前を包み込む五月山へ少し足を延ばすことでみどり豊かな自然のひとつときを楽しむこともできます。



みんなで考えた将来像

『ひととまちと自然がゆるやかに繋がり
過ごしたくなるいけだ駅前』

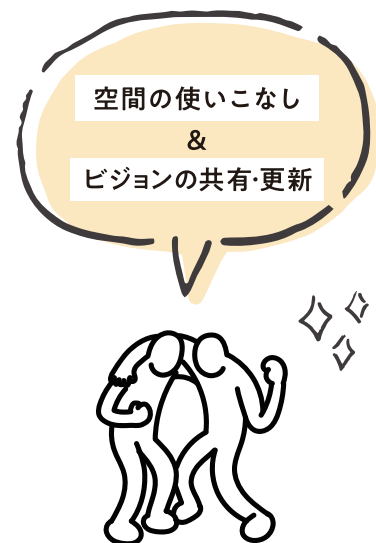


いけだ駅前がもっと魅力的になるロードマップ

いけだ駅前の将来像を実現するため、「駅まち空間の利活用」と「まちなか拠点での交流促進」を進めながら、「未来ビジョンの共有・更新」を図り、ビジョンを日々進化させていきます。

私たちエリアプラットフォームも、まちづくりの中心的役割を担っていけるよう体制を整えていきます。

	短期(～3年) 2023～2025年 暫定活用・実証期	中期(5～10年程度) 2026～2035年 マネジメント開始期	長期(20年先) 2036～2042年 マネジメント運用期
駅まち空間の利活用	せせらぎモール再整備 駅前空間の利活用 社会実験等	駅まち空間利活用の促進 駅前商業施設のリニューアル等	空間の使いこなしとマネジメント 駅前の再々開発等
まちなか拠点での交流促進	ポケットパーク前での仮拠点づくり 交流拠点整備等	空き家・空き店舗の活用等	まちづくりの担い手確保
未来ビジョンの共有・更新	webプラットフォームの開設 個々のビジョンを収集	いけだ駅前未来ビジョンのバージョンアップ	未来ビジョンの更新、スパイラルアップ
エリブラのあり方	ステークホルダーのゆるやかな集まり	自立・自走した組織 (エリブラ内に都市再生推進法人を組成等)	ビジョンに基づいたエリアマネジメント主体として活動



未来ビジョン作成、エリアプラットフォームに関わった人たち

【企業・団体等】

観光案内施設運営者、NPO法人、まちづくり活動団体、公園指定管理者、商店会、商店街振興組合、商業事業者、商工会議所、金融機関、鉄道会社、不動産開発事業者、ビルオーナー、ビル運営管理会社、通信メーカー、自動車メーカー、ベンチャー企業、観光施設管理者、不動産会社、学生団体、池田市

【個人参加(市民等)】

主婦、会社員、物販店主、大学教員、大学生、会社経営、アルバイト、市職員 など多数

